



夏休みのせいかつを『まほうのかいわ』でまとめてみました。

靴並べのお手伝いに挑戦しました。自分で気がついたときには、進んで靴並べを頑張っていました。



食器洗いのお手伝いに挑戦しました。自分で使ったコップやお皿など頑張って洗う姿がよく見られました。



キャンプでは、親の目の届くところで遊ぶ。走らない、仲良く遊ぶなどの約束をしました。キャンプ場に来ていた知らない子と一緒に遊んでいました。

今年からプールを楽しめるようになったので、庭にプールを出して遊んだり、温水プールも喜んでいました。幼稚園ですでに楽しい体験をしていますが、楽しむ姿が見たかったので、本人のやりたい遊び方で一緒に楽しみました。途中でトイレに行きたくなったときや、着替え方も事前に伝えておくと、困らずにスムーズにできました。



ブラバンをいっぱい作る！お片づけを頑張る！マイクラサバイバル頑張る！に挑戦しました。3つの中で一番頑張ったのは、マイクラでした。サバイバルで一生懸命集めたもので家をつくり、水族館をつくり、冒険しました。作るものも以前よりレベルアップし、読める字も増え、粘り強く頑張る姿に成長を感じました。オシャレに気がついてつくっているとところも彼の魅力です。



**ま** いにちの「遊び」で楽しかったことを振り返り共感しましょう

**ほう** ほうに気付くように一緒に考えましょう



**の** びを一緒に喜び、ほめましょう。

**わ** かったこと、できたことを認め、もっと挑戦できるようにしましょう。

**かい** ぜんする気持ち（意欲）をもてるように、生活を一緒に振り返りましょう。

実家でキャンプ場をDIYで作っており、一緒に草刈り、草むしり、土入れ等を行い、虫と遊んだり手伝いをしたい気持ちをもって行動してくれました。農具や工具の使い方、危ないこと、安全なことなど伝えながら、「手伝ってくれてありがとう！」と会話をしました。



手動のかき氷機を買ったので、一緒にシロップを買いに行くところからすでに楽しんでいました。いざ作り始めると結構な力が必要でしたが、大人が手伝いつつ、自分で作ったかき氷を美味しく食べて、おかわりもしました。子どもだけだとまわす力が足りなくて、でも、自分でやりたい気持ちを大事にしたかったので、「一緒にやろうか？」と声かけをし、出来上がったかき氷に満足そうでした。



少しずつですが、文字に興味が出てきたようです。1年ぶりに会うといとこ曰く、去年と比べると、カードゲームを楽しんだり、コミュニケーションもとれていたようです。自ら文字をなぞるゲームをしていたので、「上手だね。」と褒めてあげるととても嬉しそうでした。言葉によるコミュニケーションも上手になったと思いました。



ダンゴムシの世話とラジオ体操を約束しました。ラジオ体操は2回ほど心が折れることがありましたが、兄に声をかけてもらったり、大好きなアラームで起きるようにしたりして最後までやりました！ダンゴムシも忘れてたら周りが声をかけて気付かせていました。

